

# 認知症を知ろう!

高齢者の方の認知症予防と、  
地域における見守り体制づくりに  
取り組みます!

## ～早期発見のおススメ～

いなべ市地域包括支援センター

### 1 認知症は単なる物忘れとはちがう脳の病気です

認知症とは、脳に起きた何らかの障害によって、いったん獲得された知的機能（記憶する、時・場所・人などを認識する、計算するなど）が低下し、日常生活を送ることが困難になる病気です。

たとえば「人の名前が思い出せない…」というのは単なる物忘れで、脳の自然な老化現象によるものですが、認知症の場合は、家族と自分との関係そのものがわからなくなるなど、周囲の状況を把握したり判断したりする力が衰えていくのが特徴です。



### 2 周囲の人のこんな思い込みが、認知症を進行させてしまいます

「年だから、この程度のことはよくあることだ。」  
「あんなにしっかりした人が、認知症になるわけがない。」  
「あの時は、たまたま体調が悪かっただけだ。」



早期発見・治療のチャンス  
を逃し、認知症が進行する原因  
になります。

### 3 早期発見の目安

右は認知症の初期症状の例です。いくつか思い当たる  
ことがある場合は、一度、専門機関に相談されるこ  
とをお勧めします。

- もの忘れがひどい
- 判断・理解力が衰える
- 時間・場所がわからない
- 意欲がなくなる
- 不安感が強い
- 人柄が変わる

### 4 早期に正しい診断を受けましょう

認知症は、早期に発見して治療や適切なケアを行えば、症状を軽減したり、悪化をある程度防いだりすることのできる病気です。また、ほかの病気が原因で認知症の症状が出ている場合は、治療によっては飛躍的によくなることもあります。早期発見・治療の大切さは、認知症も他の病気と同様です。

「認知症かもしれない…」  
と思ったら

早めに医療機関で  
受診する

かかりつけ医

専門医療機関 (老人性痴呆疾患センター、精神科、  
神経科、老年科など)

問い合わせ先 大安庁舎 地域包括支援センター ☎78-3520 FAX78-1114